

学年:	1年生	Stage:	Stage I	コード:	K1106	単位:	0.4
モジュール名	韓国語入門			科目担当責任者	李 正姫		
モジュール名(英字)	Introduction to Korean			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	韓国語の基礎に触れ、入門で必要なことを学修するとともに、言語を通じて、異文化理解を深めることができる。継続して韓国語の学習が続けられるよう、学習方法を確立する。〔「歯学のための日本語1」を受講する外国人学生および韓国語を母国語とする学生は受講できない〕						
ユニット:一般目標	1. 韓国語入門 韓国語学習の基礎が確立できる。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2
	a / a / a	b / b / a	c / c / c		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
教 1/7日間で書ける!読める!ハングル練習帳 話せる単語編/金孝珍/FUSOSHA MOOK					

評価方法

出 欠 席	毎回の授業で書くコメントペーパーにて評価をします。なお自由科目の単位の有無は進級判定には影響しません。詳細は1回目のオリエンテーションで、教材の指示と併せて行います。欠席した授業には補完課題があります。						
モジュール試験(%)	0						
アクティビティ(%)	100						
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
				100			
再試験の評価方法	履修希望者に自由に受講していただく科目ですので再試験はありません。						
フィードバックについて	ステージ終了後に、KDU-LMS上にフィードバックを公開します。						
アクティブラーニング	該当						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_001.4/9_2限	2026/04/09	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	ハングルの成り立ちについて知る。					
サブユニット	ハングルの歴史について					
授業目標	ハングル、またハングルの歴史について理解と興味を深めることができる					
キーワード	ハングル、母音と子音					
担当	樋口 壮美					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_002.4/13_2限	2026/04/13	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	ハングルについて理解を深め、活用することができる(1)。					
サブユニット	基本母音と子音(1) 文化演習					
授業目標	基本母音と子音を使った単語について読んだり書いたりすることができる					
キーワード	母音 文化演習					
担当	樋口 壮美					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_003.4/20_2限	2026/04/20	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	ハングルについて理解を深め、活用することができる(2)。					
サブユニット	基本母音と子音(2) 文化演習					
授業目標	基本母音と子音を使った単語について読んだり書いたりすることができる					
キーワード	母音 文化演習					
担当	樋口 壮美					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_004.4/27_2限	2026/04/27	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	ハングルのパッチムについて理解を深め、活用することができる。					
サブユニット	パッチム 文化演習					
授業目標	パッチムを使った単語について読んだり書いたりすることができる					
キーワード	パッチム 文化演習					
担当	樋口 壮美					

学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_005.5/11.2限	2026/05/11	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	ハングルの激音・濃音について理解を深め、活用することができる。					
サブユニット	激音・濃音 文化演習					
授業目標	簡単なあいさつやよく使う疑問詞を使って、やりとりができる					
キーワード	激音・濃音 文化演習					
担当	樋口 壮美					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
K1106_006.5/18.2限	2026/05/18	2		講義・演習	多目的室	60
ユニット	実践演習。					
サブユニット	復習 ヘヨ体、ハムニダ体					
授業目標	日本語との差異を楽しむことができる					
キーワード	K-Culture					
担当	樋口 壮美					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	C-7-1.C-7-2					
国試出題基準(令和5年)						